



26福スポ少第112号
平成26年7月15日

各市町村スポーツ少年団本部長 様

公益財団法人福島県体育協会
福島県スポーツ少年団
本部長 星 本文



2014年日中青少年スポーツ指導者交流派遣事業の
実施および派遣候補者の募集について（通知）

このことについて、日本スポーツ少年団より別紙要項のとおり募集する旨、通知がありました。

つきましては、貴市町村の有資格指導者に周知いただき、参加希望がありましたら下記により手続きをお願いいたします。

記

- 1 提出期限 平成26年8月11日（月）
- 2 提出先 福島県スポーツ少年団
- 3 提出書類 派遣候補者一覧、申込書、論文
- 4 その他
 - (1) 参加負担金10万のうち、2万円を県本部が補助します。
 - (2) 認定育成員（07Nで始まる有資格者番号）に対しては、直接募集通知等の関係資料を送付しております。

事務担当 公益財団法人福島県体育協会スポーツ少年団係
TEL024(524)3833 FAX024(521)7971

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」
2014 年日中青少年スポーツ指導者交流派遣事業実施要項

1. 主 旨：

1986 年に日中両国で確認した「日中青少年スポーツ交流事業計画」にもとづく、中華全国体育総会との指導者交流は 1989 年より開始され、本年度は日本スポーツ少年団指導者の派遣の年となっている。

今回の派遣にあたっては、中国の青少年育成の実情および青少年スポーツ振興策を研修するとともに、1996 年より開始された「団員交流」の充実・発展を期するため、指導者を下記のとおり中国に派遣する。

2. 派遣期間：平成 26 年 10 月 19 日（日）～28 日（火）

3. 派遣先：中華人民共和国（湖南省）

4. 主 催：公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団

5. 派遣人数：10 名（各都道府県の推薦を受け日本スポーツ少年団にて選考された者、および日本スポーツ少年団が特別に選考した者）

6. 研修主題：

- （1）地域を基盤としたスポーツの組織とその運営について
- （2）指導活動の方法とその組織について
- （3）青少年スポーツのプログラムについて
- （4）その他

7. 研修方法：

中華全国体育総会中央機関および地域組織において講義を受け、研究協議を行う。
また、スポーツ組織・施設を視察し、スポーツ活動の現状等を研修する。

8. 経 費：

派遣参加負担金 1 人 10 万円

なお、次の経費は参加負担金に含まれず、個人負担とする。

- （1）渡航手続き（パスポート取得等）に要する経費
- （2）スーツケースおよび渡航・研修に必要な服装代
- （3）その他必要な経費（現地における個人的諸費用等）

9. 募集および選考：

別に定める募集要項により、各都道府県スポーツ少年団からの派遣推薦を 8 月 15 日（金）までに受け、書類選考を経て 9 月 13 日（土）の事前研修会（於：岸記念体育会館会議室）終了後、派遣指導者を決定する。

10. 応募資格：

- （1）日本スポーツ少年団有資格指導者で、今後も引き続きスポーツ少年団の育成に従事できる者。
- （2）スポーツ少年団の指導育成に 2 年以上従事している者。
- （3）45 歳程度までの者が望ましい。（平成 26 年 4 月 1 日現在）
- （4）英会話または中国語会話ができること。
- （5）国際交流において、日本の代表としてふさわしい人格と見識を有する者。

公益財団法人日本体育協会は、別紙実施要項に基づき、各都道府県スポーツ少年団との協力により、2014 年日中青少年スポーツ指導者交流を実施する。本事業における日本団派遣は、スポーツ少年団での指導にあたる指導者の更なる資質の向上を目的とする研修であり、日本代表としてふさわしい派遣者を下記により募集する。

記

1. 派遣期間

平成 26 年 10 月 19 日（日）～10 月 28 日（火）

※日本団結団式：10 月 18 日（土）

2. 派遣先

中華人民共和国（湖南省）

3. 主催

公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団

4. 募集人数

10 名（各都道府県からの推薦を受け日本スポーツ少年団にて選考された者、および日本スポーツ少年団が特別に選考した者）

5. 研修主題

- （1）地域を基盤としたスポーツの組織とその運営について
- （2）指導活動の方法とその組織について
- （3）青少年スポーツのプログラムについて
- （4）その他

6. 応募資格（推薦基準）：以下の条件をみたしていること。

- （1）日本スポーツ少年団有資格指導者で、今後も引き続きスポーツ少年団の育成に従事できる者。
- （2）スポーツ少年団の指導育成に 2 年以上従事している者。
- （3）45 歳程度までの者が望ましい。（平成 26 年 4 月 1 日現在）
- （4）英会話または中国語会話ができること。
- （5）国際交流において、日本の代表としてふさわしい人格と見識を有する者。

7. 提出書類

- （1）申込書（別添書式による）
- （2）論文「研修における私の研究テーマ」（A4 判 横書き 様式不問 1,600 字以上：パソコン等の使用可）

8. 推薦期限

各都道府県スポーツ少年団は、書類選考・面接試験等を経て派遣候補者を選び、8 月 15 日（金）までに必要書類を添え、本会まで推薦のこと。

9. 選考

日本スポーツ少年団にて、8 月中に書類提出により第 1 次選考を行い、さらに第 2 次選考を兼ねた事前研修会を開催し、その後、派遣者を決定する。

10. 選考決定通知

第1次選考結果については8月中旬に、第2次選考結果については、9月中旬に、それぞれ各都道府県スポーツ少年団および本人宛に通知する。

11. 事前研修会

第1次選考による派遣内定者は、下記により開催する事前研修会に必ず参加のこと。なお、研修会の詳細日程および内容等については、第1次選考と併せて通知する。

<期間>

平成26年9月13日(土) 1日

<場所>

東京都/岸記念体育会館 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

2014年日中青少年スポーツ指導者交流派遣事業 申込書

(平成26年 月 日現在)

フリガナ			昭和 年 月 日生	所 属	
氏 名			男・女 (19 年) (歳)	都道府県	
フリガナ	〒 ()			Tel	
現 住 所				e-mail	
勤務先 名称				Tel	
緊 急 連絡先	氏 名	(本人との続柄)			
(現住所と異なる場合)	住 所	〒 ()			Tel
得意な スポーツ	1. 2.	少年団での 指導スポーツ		趣味・特技 (具体的に)	
英 会 話	1. 良くできる 2. できる 3. 少しできる 4. できない		中国語	1. 良くできる 2. できる 3. 少しできる 4. できない	
スポーツ少年団 有資格指導者認定番号		K N			
スポーツ 少年団 との 関 係	育成指導歴	年	育成指導団	スポーツ少年団	
	市区町村スポーツ少年団 における役割		都道府県スポーツ少年団 における役割		
	スポーツ少年団での経歴 (研修会、講習会参加、大会引率等)				
	昭和・平成 年		昭和・平成 年		
渡航歴	昭和・平成 年		昭和・平成 年		
	昭和・平成 年		昭和・平成 年		
	昭和・平成 年		昭和・平成 年		
参加希望理由 (目的)及び 研 修 理 由					写真貼付 (3.5cm×4.5cm) パスポート用証明写真 裏面にボールペンで 都道府県名と氏名記入 ※表面に跡がつかない ようご注意ください。

※本申込書にて入手した個人情報については、本事業内においてのみ使用することとする。ただし、交流パートナーである中華全国体育総会、および受入地受入担当者、渡航業務依頼業者などの事業関係者に対しては、本事業の目的の範囲内で情報提供を行います。

※本事業に係わる問合せ等のため、公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団より直接ご連絡差し上げる場合があります。